

ReVERSE-AVIDIN を用いた ビオチン化 IgG 添加回収試験：大腸菌抽出液

ビオチン化IgG 結合 - 溶出試験

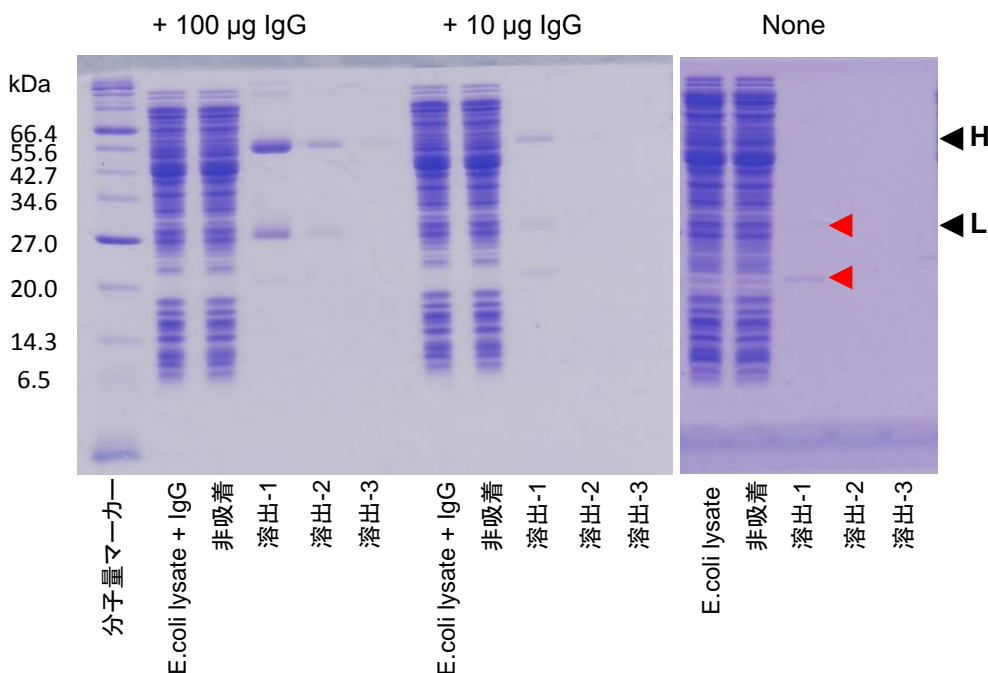
ReVERSE-AVIDIN ゲル各 10 μ L に
Biotin 化 IgG を 100 μ g または 10 μ g 添加した大腸菌 lysate 500 μ L を添加し、室温で 1 時間反応。
(約 5 mL culture 相当)

↓
非吸着画分 (FT) を回収。

↓
PBS でゲルを 5 回洗浄。

↓
10 mM Biotin-PBS を 100 μ L 添加し、溶出液を回収。これを 3 回繰り返す。

↓
SDS-PAGE



SDS-PAGE

サンプル: 溶出画分 4 μ l
ゲル: 15% (Tris-Glycine)
染色: CBB

ReVERSE-AVIDIN は、100 μ g および 10 μ g の Biotin 化 IgG を添加した大腸菌 lysate からそれぞれ 55.2 μ g、および 9.6 μ g 回収することができた。

大腸菌 lysate 中には、ReVERSE-AVIDIN に反応する約 20kDa、30kDa のタンパク質が存在することが確認された。

プロテノバ株式会社

〒769-2604

香川県東かがわ市西村1488番地1

TEL 0879-49-0702 / FAX 0879-49-0703

ホームページ <http://protenova.com>